

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年2月24日 (2011.2.24)

【公表番号】特表2009-520993(P2009-520993A)

【公表日】平成21年5月28日 (2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2008-546057(P2008-546057)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/08 (2006.01)

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 5/10 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 9 1 D

G 0 9 G 3/20 6 8 0 T

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 9 G 3/20 6 4 1 C

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 5/00 5 2 0 A

G 0 9 G 5/08 J

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 6 0 G

G 0 9 G 5/10 Z

G 0 2 F 1/133 5 3 5

G 0 2 F 1/13357

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月6日 (2011.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可搬型電子デバイスにおける方法であって、該方法は、  
画像を表示するために、該可搬型電子デバイスのディスプレイ画面の画素要素を制御することと、

該ディスプレイ画面の領域を決定することと、

該領域から最も遠い該ディスプレイ画面の部分が、最も大きなパーセンテージの暗い画

素要素を有するように、増分的に大きくなるパーセンテージの領域の外側の該画素要素を暗くすることによって、該ディスプレイ画面上に表示される該画像の外観を変更することと

を包含する、方法。

【請求項 2】

前記領域の外側の前記画素要素を暗くすることは、該領域の外側の該画素要素にマスクまたはオーバーレイを適用することを包含する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記画素要素は発光要素であり、前記増分的に大きくなるパーセンテージの領域の外側の該画素要素を暗くすることは、該画素要素によって発行される光の輝度を低減することを包含する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記画素要素は、前記ディスプレイ画面の複数のライティング構成要素によって生成された光を通したり、またはブロックしたりすることが可能な光バルブ要素であり、前記増分的に大きくなるパーセンテージの領域の外側の該画素要素を暗くすることは、複数の該ライティング構成要素のうちの 1 つ以上によって生成された光をブロックするために、該増分的に大きくなるパーセンテージの該画素要素を制御することを包含する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ディスプレイ画面は、タッチセンシング機能を有し、該ディスプレイ画面の領域を決定することは、

該ディスプレイ画面の該タッチセンシング機能の作動から該領域を決定することをさらに包含する、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】

前記ディスプレイ画面の領域を決定することは、

該ディスプレイ画面のカーソルの位置から該領域を決定することをさらに包含する、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 7】

前記ディスプレイ画面の領域を決定することは、

該ディスプレイ画面上の画像のスクロールから該領域を決定することをさらに包含する、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

前記ディスプレイ画面の領域を決定することは、

該ディスプレイ画面上のデータエントリ領域を含むように該領域を決定することをさらに包含する、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 9】

プロセッサと、

画素要素を有するディスプレイ画面であって、該画素要素は、該ディスプレイ画面上に画像を表示するように制御可能である、ディスプレイ画面と、

該プロセッサに結合されたメモリと

を備え、該メモリは、コードを格納するように配列され、該コードは、該プロセッサによって実行されたとき、該ディスプレイ画面の領域を決定することと、該領域から最も遠い該ディスプレイ画面の部分が、最も大きなパーセンテージの暗い画素要素を有するように、増分的に大きくなるパーセンテージの領域の外側の該画素要素を暗くさせることによって、該ディスプレイ画面上に表示される該画像の外観を変更させることとを行うように配列される、可搬型電子デバイス。

【請求項 10】

前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記領域の外側の前記画素要素にマスクまたはオーバーレイを少なくとも適用することによって、前記増分的に大きくなるパーセンテージの画素要素を暗くさせるように配列される、請求項 9 に記載の可搬型電

子デバイス。

【請求項 1 1】

前記画素要素は、発光要素であり、前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記領域の外側の前記画素要素によって生成される光の輝度を少なくとも低減することによって、前記増分的に大きくなるパーセンテージの画素要素を暗くさせるように配列される、請求項 9 に記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 2】

前記画素要素は有機発光ダイオード（OLED）である、請求項 9 に記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 3】

前記画素要素は、光パルス要素であり、前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記ディスプレイ画面の 1 つ以上のライティング構成要素によって生成される光を、該画素要素が少なくともブロックさせることによって、前記増分的に大きくなるパーセンテージの画素要素を暗くさせるように配列される、請求項 9 に記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 4】

前記画素要素は、液晶ディスプレイ（LCD）要素である、請求項 9 に記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 5】

前記ディスプレイ画面は、タッチセンシング機能を有し、前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、該ディスプレイ画面の該タッチセンシング機能の作動から前記領域を決定するように配列される、請求項 9 ～ 1 4 のいずれかに記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 6】

前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記ディスプレイ画面上のカーソルの位置から前記領域を決定するように配列される、請求項 9 ～ 1 4 のいずれかに記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 7】

前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記ディスプレイ画面上の前記画像のスクロールから前記領域を決定するように配列される、請求項 9 ～ 1 4 のいずれかに記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 8】

前記コードは、前記プロセッサによって実行されたとき、前記ディスプレイ画面上のデータエントリ領域を含むように前記領域を決定するように配列される、請求項 9 ～ 1 4 のいずれかに記載の可搬型電子デバイス。

【請求項 1 9】

命令を有するコンピュータ読み取り可能な一過性でない格納媒体または複数の格納媒体であって、該命令は、可搬型電子デバイスのディスプレイ画面の領域を決定することと、該領域から最も遠い該ディスプレイ画面の部分が、最も大きなパーセンテージの暗い画素要素を有するように、増分的に大きくなるパーセンテージの領域の外側の該画素要素を暗くさせることによって、該ディスプレイ画面上に表示される該画像の外観を変更させることとを該可搬型電子デバイスに行わせる、格納媒体。